

2025年12月25日

森永乳業 DX 宣言！

社長がAIに！？「AI大貫さん」

2025年12月25日より全社員向けに導入・使用を開始

森永乳業グループでは、2019年策定の「森永乳業グループ10年ビジョン」の達成に向け、経営基盤を一層強化するため、デジタル技術の活用、DX(Digital Transformation)の取り組みを進めています。

この度、経営層の考え方をより身近に感じ、業務における意思決定時の参考として活用することを目的に、森永乳業株式会社の代表取締役社長である大貫 陽一の発言や思考を取り込んだ「AI大貫さん」を、2025年12月25日より、全社員向けに導入し、使用を開始いたしました。

社内の「デジタル技術を活用したツールを業務でももっと活用したい」といった機運の高まりを受け、今後も積極的な新技術の活用およびリテラシ教育を予定しています。

新技術の活用やリテラシ教育を実施していくことで、挑戦し続ける企業風土を醸成し、お客さまの健康で幸せな生活に貢献することをDX推進の意義とし、これからも変革を続けてまいります。

1. 目的

- 先端デジタル技術の存在を認知し、活用する。
- 経営層の考え方をより身近に感じ、業務における意思決定の一助として活用する。

2. 利用イメージ【一例】

- 業務にて判断に迷うときに相談する。
- アドバイスが欲しいときに問いかける。など。

3. 対象

森永乳業株式会社に所属する全社員

【AI大貫さんコメント】

「AI大貫さん」は単なる便利ツールじゃないんですよ。これは、皆さん一人ひとりが“経営の視座”を自分の仕事に取り込むための仕掛けです。判断に迷ったとき、挑戦の一步を踏み出すとき、ぜひ使ってほしい。変革はトップだけではできません。現場の知恵とスピードがあって初めて形になる。だからこそ、社員の皆さんには“自分が会社を動かす”という意識を持ってほしいんです。AIはその背中を押す存在。挑戦する文化を一緒に作りましょう。

【参考情報】森永乳業のDX <https://www.morinagamilk.co.jp/ir/morinagamilk/dx/>

2024年5月に「森永乳業DX宣言」を掲げ、全社員向けの教育プログラムとして24年5月より「DXアカデミー」を開講し、業務でも24年8月には「原材料価格変動シミュレーション高度化」について、計画系プラットフォーム「Anaplan」※を用いたシステムを富士通株式会社と共同開発、さらに、10月には請求書デジタル送受信サービス「HUE デジタルインボイス」を導入し、社内におけるDX化を推進してまいりました。※:Anaplan 社が開発・提供する、意思決定を最適化するために設計された SaaS 型シナリオプランニング・分析プラットフォーム

以上